

うるま市立高江洲中学校  
学校だより  
2017年度 第4号  
発行:校長 比嘉 政宏



# 同志小

「同志小(どうしぐわあー)」とは  
同じころざしをもった仲間(友達)が集  
まった学校を目指すという意味です。

## 規則正しい生活と学習 実りある楽しい夏休みに

7月12日～14日の3日間、第2回三者面談を実施しました。平日にもかかわらずご参加をいただき、保護者の皆様には、心より感謝を申し上げます。今回の三者面談では、子どもの学校での生活面と学習面の実態を保護者とともに共有し、長い夏休みの間に、良さの伸張と課題の克服をすることなどが話し合われたと思います。そこで、保護者の皆様には、子どもたちが充実した日々を過ごせるよう、規則正しい生活リズムを守ることや適切な家庭学習の時間の確保へのご支援をよろしくお願いいたします。

### 平和学習講演会

6月14日、本校体育館にて、沖縄戦遺骨収集ボランティア「ガマフヤー」代表の具志堅隆松さんを講師に招き、平和について講演していただきました。子どもたちは、具志堅さんの貴重な体験談を通して、「尊い命を無惨にも奪う戦争を二度とおこしてはいけない」という気持ちを強くしたと思います。学校としても、道徳の時間を中心とする心の教育を充実させ、豊かな心の育成、いじめのない楽しい学校づくりに努めていきたいと思ひます。



### 全員参画の生徒総会

6月16日(金)、体育館にて生徒会主催の生徒総会が開かれました。約2時間という長い時間にもかかわらず全生徒が真剣に参加しました。生徒会総務部より昨年度の生徒会費決算と今年度予算、そして今年度活動計画についての説明が行われました。また、各専門委員長から、今年度活動目標と活動計画の発表がありました。今回の総会では、各学級からの質問事項に対し、発表者が丁寧に回答するという質疑の時間がしっかりとられ、全生徒の参画する意識の強さが表れていました。生徒各々が主体となった、大変意義深い生徒総会だったと思います。総会の最後に、生徒会長の福原海里君から「みんなで力を合わせて日本一の学校をつくりましょう」という力強い宣言があり、改めて今年度の生徒一人ひとりが目指すべき目標が明確になったと思います。



### なかきすクリーンデー

6月18日(日)、中原小学校(6年生)・高江洲小学校(6年生)・高江洲中学校(全学年)・7地区自治会合同の美化作業「なかきすクリーンデー」を実施しました。梅雨の最中、まさにピンポイントで当日の午前中だけ晴れるという「神ってる」気象状況の下、多くの保護者や地域の方々に参加していただきました。お陰で3校の通学路等がきれいになり、子どもたちは安心・安全な登下校ができます。心より感謝申し上げます。



### 第2回 読み聞かせ

6月15日、全学級において、読み聞かせボランティアグループ、タンポポの皆さんによる「平和」をテーマにした読み聞かせがおこなわれました。今回は、慰霊の日を前に「戦争のない世界」や「命の尊さ」について深く考える読み聞かせになったと思います。子どもたちは、普段とは異なる話し手の皆さんの表情と語り口や声のトーンにすっかりと本の世界に引き込まれたようでした。



### 先輩に学ぶ会

6月30日、「先輩に学ぶ会」を開催しました。3年生にとっては、志望高校の授業内容や部活動等をその高校の本校卒業生から直接聞ける大変貴重な機会です。今回は8高校から18人の高校生が参加しました。先輩たちからは、それぞれの高校の特色や校風等の説明がありました。その後、質疑応答が行われ、「学習方法」「授業の様子」「校則」「部活動」「学校行事」「卒業後の進路」等について応えていただきました。



### 「ミニ授業参観」(職員研修)

6月12日(月)～7月7日(金)間、授業改善を目的に本校教師一人一人による研究授業を実施しました。今年度は50分完結型授業(ベル開始とベル終了)の習慣化を全教師共通目標に掲げ、全教師がわかる授業づくりに努めています。今回のミニ授業参観では、「ICT機器の効果的な活用」「板書計画の工夫」「アクティブラーニング(言語活動の充実)」、そして「50分完結型授業の実施」に重点をおいて取り組んでいます。今後の教師一人一人の授業力の向上に期待しているところです。



### うるま市小中スポレク大会

7月7日(金)、うるま市具志川ドームにてうるま市特別支援教育研究会主催の小中学校合同のスポーツ・レク大会が開催されました。本校からは9人の生徒が参加しました。中学生はチーム対抗リレーに出場し、全員が全力で走りしっかりとバトンを渡すことができました。お疲れ様でした。



